

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		環境園芸学科／子ども教育学科		
科目名称	キャリアマネジメント						授業形態		講義	
科目コード	160014	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員			アクティブ ラーニング	○
担当教員名	植村 秀人								ICT活 用	○
授業概要	変化の激しい社会情勢の中で、自分自身の生き方を計画し実行していく力が求められている。これは、学生にとって重要な事項であり、既に進路を決定していたとしても無視できる話ではない。 本授業では、自分自身の生き方を計画し実行していくことを（キャリア計画とその実行）と位置づけ、キャリアをどのようにマネジメントしていくことについて学び考えることとする。そのことによって大学2年後期以降の学修や進路選択を主体的に行えるような力の形成を目指す。									
関連する科目	環境園芸学科：フレックスマンアワー、地域キャリアデザインⅠ（キャリア）、技術者倫理、インターンシップ 子ども教育学科：キャリアデザイン、キャリア教育演習、子どもと地域、子ども支援地域活動Ⅰ・Ⅱ 管理栄養学科：キャリアデザイン 食品開発科学科：フレッシュマンアワー、地域キャリアデザインⅠ（キャリア）、技術者倫理、インターンシップ									
授業の進め方 と方法	指定テキストを基本に使用する。テーマによっては、授業担当者が資料を配布する。講義形式ではあるが、随時個人ワークやグループワークを行う。									
授業計画 【第1回】	はじめに～本授業の位置づけ・概要～【4月9日】 本科目の位置づけを知り、キャリアを考えることを意識する。									
授業計画 【第2回】	キャリアとは何か～キャリアが重要となった背景～【4月16日】 これまでの自己の振り返りと概念としての「キャリア」を知る。									
授業計画 【第3回】	社会の変化とキャリア～社会変化とキャリアの在り方を考えよう～【4月23日】 社会変化からキャリアを考える重要性や大学生活の位置づけを理解する。									
授業計画 【第4回】	社会人基礎力～国の推奨する社会人基礎力を知る～【5月7日】 社会人基礎力を知り、各自の取り組むべき事項を考える。									
授業計画 【第5回】	自己理解①～自分の個性や性格の理解～【5月14日】 自分の個性や性格を理解してみよう。									
授業計画 【第6回】	自己理解②～自分の価値観の理解～【5月21日】 自分の価値観などを考慮して、仕事を選ぶうえでのこだわりを考えてみる。									
授業計画 【第7回】	自己理解③～自分の個性から将来を検討する～【5月28日】 自分の「強み」と「弱み」の確認から将来への取り組みを考える。									
授業計画 【第8回】	ジョブカード～ジョブカードを作成しよう～【6月11日】 ジョブカードの意義などの理解をし、主に第5回から第7回を踏まえジョブカードを作成する。									
授業計画 【第9回】	就職課企画～就活に関する基本情報～【6月18日】 就職課の活用や就職に関する基本事項を理解する。									
授業計画 【第10回】	就職活動と関連機関の活用～外部講師講演～【6月25日】 学内外の就職支援活動									

授業計画 【第11回】	マンダラ-チャート～マンダラ-チャートを作成する～【7月2日】 マンダラ-チャートの概要及びマンダラ-チャートを作成する。
授業計画 【第12回】	キャリア形成と大学の学び～主にコミュニケーションについて～【7月9日】 コミュニケーションのワークから
授業計画 【第13回】	アントレプレナーシップ教育①～基礎～【7月16日】 アントレプレナーシップ概要の基礎を理解する。
授業計画 【第14回】	アントレプレナーシップ教育②～応用～【7月30日】 アントレプレナーシップに関して、実際の経営者の視点から講演を聴く。また、経営者の視点から働く事を理解する。
授業計画 【第15回】	おわりに～これからのキャリア形成～【8月6日】 ジョブカードへのコメント・おわりに
授業の到達目標	①社会変化に応じた生き方を考える力を得る。 ②キャリアに関連する用語（社会人基礎力、Society 5.0等）や社会背景について理解している。 ③自分のキャリアをどのように形成すべきか考え、その実現のための計画や行動ができる。 ④キャリアデザインのために学ぶことの重要性を理解している。
学位授与の方針 (DP)との関連	3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	予習を行うこと（各1時間）
授業時間外学習【復習】	復習を行うこと（各30分程度） ワークシート等に取り組むこと（各30分程度） 前期期間中にキャリアに関する書籍などを複数読んでみる（30時間程度）
課題に対する フィードバック	質問などは随時受け付けます。受付方法は、Q&A及び口頭・質問用紙とします。全体へ回答すべきものは全体へ回答します。 ワークシートや各種課題に関しては、気になる点などを中心に全体へコメントします。
評価方法・基準	提出物（ワークシート・ミニ感想文（ミニレポート）・ミニテスト） 12×5＝60点 外部講師講演① 10点（該当回の講演の感想文） 外部講師講演② 10点（該当回の講演の感想文） マンダラ-チャート10点（マンダラ-チャートの回の評価を含む） ジョブカード 10点（ジョブカード本体のみ、ジョブカードの説明を行った回は感想文を提出する）
テキスト	配布資料
参考書	稲本恵子（著、編集）：「大学生のキャリアデザイントレーニング【第2版】-キャリア理論/自己理解/社会人基礎力」：単行本：晃洋書房：2023/9/20 稲本恵子（著、編集）：「大学生のキャリアデザイントレーニング -キャリア理論/自己理解/社会人基礎力」：単行本：晃洋書房：2020/4/10 稲本恵子・白井弘子・吉浦 昌子(著)：「社会人基礎力(大学生の社会人準備講座)」：単行本：晃洋書房：2018/3/20
備考	外部講師に関しては、現在依頼中のため日程の変更があり得る。 ワークシートの作成と提出は、基本的にPCとする（一部例外がある）ので、ノートPCを持参することを推奨する。 6月4日は休講の予定。補講を前倒して6月2日5時間目に実施予定。

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		管理栄養学科／食品開発科学科			
科目名称	キャリアマネジメント							授業形態		講義	
科目コード	160014	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員			アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	植村 秀人								ICT活 用	○	
授業概要	変化の激しい社会情勢の中で、自分自身の生き方を計画し実行していく力が求められている。これは、学生にとって重要な事項であり、既に進路を決定していたとしても無視できる話ではない。 本授業では、自分自身の生き方を計画し実行していくことを（キャリア計画とその実行）と位置づけ、キャリアをどのようにマネジメントしていくことについて学び考えることとする。そのことによって大学2年後期以降の学修や進路選択を主体的に行えるような力の形成を目指す。										
関連する科目	環境園芸学科：フレッシュマンアワー、地域キャリアデザインⅠ（キャリア）、技術者倫理、インターンシップ 子ども教育学科：キャリアデザイン、キャリア教育演習、子どもと地域、子ども支援地域活動Ⅰ・Ⅱ 管理栄養学科：キャリアデザイン 食品開発科学科：フレッシュマンアワー、地域キャリアデザインⅠ（キャリア）、技術者倫理、インターンシップ										
授業の進め方 と方法	指定テキストを基本に使用する。テーマによっては、授業担当者が資料を配布する。講義形式ではあるが、随時個人ワークやグループワークを行う。										
授業計画 【第1回】	はじめに～本授業の位置づけ・概要～【4月13日】 本科目の位置づけを知り、キャリアを考えることを意識する。										
授業計画 【第2回】	キャリアとは何か～キャリアが重要となった背景～【4月20日】 これまでの自己の振り返りと概念としての「キャリア」を知る。										
授業計画 【第3回】	社会の変化とキャリア～社会変化とキャリアの在り方を考えよう～【4月27日】 社会変化からキャリアを考える重要性や大学生活の位置づけを理解する。										
授業計画 【第4回】	自己理解①～自分の個性や性格の理解～【5月11日】 自分の個性や性格を理解してみよう。										
授業計画 【第5回】	自己理解②～自分の価値観の理解～【5月18日】 自分の価値観などを考慮して、仕事を選ぶうえでのこだわりを考えてみる。										
授業計画 【第6回】	自己理解③～自分の個性から将来を検討する～【5月25日】 自分の「強み」と「弱み」の確認から将来への取り組みを考える。										
授業計画 【第7回】	自己理解③～自分の個性から将来を検討する～【6月1日】 自分の「強み」と「弱み」の確認から将来への取り組みを考える。										
授業計画 【第8回】	ジョブカード～ジョブカードを作成しよう～【6月8日】 ジョブカードの意義などの理解をし、第3回から第6回を踏まえジョブカードを作成する。										
授業計画 【第9回】	アントレプレナーシップ教育①～基礎～【6月15日】 アントレプレナーシップ概要の基礎を理解する。										
授業計画 【第10回】	就職活動と関連機関の活用～外部講師講演～【6月22日】 学内外の就職支援活動										

授業計画 【第11回】	アントレプレナーシップ教育②～応用～【6月29日】 アントレプレナーシップに関して、実際の経営者の視点から講演を聴く。また、経営者の視点から働く事を理解する。
授業計画 【第12回】	マンダラ-チャート～マンダラ-チャートを作成する～【7月6日】 マンダラ-チャートの概要及びマンダラ-チャートを作成する。
授業計画 【第13回】	就職課企画～就活に関する基本情報～【7月13日】 就職課の活用や就職に関する基本事項を理解する。
授業計画 【第14回】	キャリア形成と大学の学び～主にコミュニケーションについて～【7月23日】 コミュニケーションのワークから
授業計画 【第15回】	おわりに～これからのキャリア形成～【7月27日】 ジョブカードへのコメント・おわりに
授業の到達目標	①社会変化に応じた生き方を考える力を得る。 ②キャリアに関連する用語（社会人基礎力、Society 5.0等）や社会背景について理解している。 ③自分のキャリアをどのように形成すべきか考え、その実現のための計画や行動ができる。 ④キャリアデザインのために学ぶことの重要性を理解している。
学位授与の方針 (DP)との関連	3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	予習を行うこと（各1時間）
授業時間外学習【復習】	復習を行うこと（各30分程度） ワークシート等に取り組むこと（各30分程度） 前期期間中にキャリアに関する書籍などを複数読んでみる（30時間程度）
課題に対する フィードバック	質問などは随時受け付けます。受付方法は、Q&A及び口頭・質問用紙とします。全体へ回答すべきものは全体へ回答します。 ワークシートや各種課題に関しては、気になる点などを中心に全体へコメントします。
評価方法・基準	提出物（ワークシート・ミニ感想文（ミニレポート）・ミニテスト） 12×5＝60点 外部講師講演① 10点（該当回の講演の感想文） 外部講師講演② 10点（該当回の講演の感想文） マンダラ-チャート10点（マンダラ-チャートの回の評価を含む） ジョブカード 10点（ジョブカード本体のみ、ジョブカードの説明を行った回は感想文を提出する）
テキスト	配布資料
参考書	稲本恵子（著、編集）：「大学生のキャリアデザイントレーニング【第2版】-キャリア理論/自己理解/社会人基礎力」：単行本：晃洋書房：2023/9/20 稲本恵子（著、編集）：「大学生のキャリアデザイントレーニング -キャリア理論/自己理解/社会人基礎力」：単行本：晃洋書房：2020/4/10 稲本恵子・白井弘子・吉浦 昌子(著)：「社会人基礎力(大学生の社会人準備講座)」：単行本：晃洋書房：2018/3/20
備考	外部講師に関しては、現在依頼中のため日程の変更があり得る。 ワークシートの作成と提出は、基本的にPCとする（一部例外がある）ので、ノートPCを持参することを推奨する。